平成29年度茨城県統計グラフコンクールの作品募集について

茨城県企画部統計課　普及情報グループ

統計グラフコンクールとは？ ー作品募集中ー

茨城県統計グラフコンクールは，統計グラフ作成を通じて，統計の理解と関心を深めていただくことを目的として，茨城県・県教育委員会・県統計協会の主催のもと，全国に先駆けて昭和25年度から毎年開催しているもので，今年で68回目を数えます。

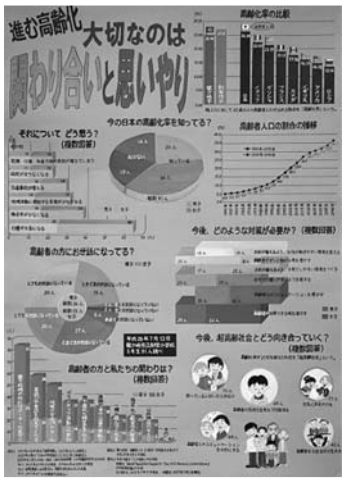
このコンクールは，茨城県ではとても盛んです。統計グラフ全国コンクールにおける都道府県別の応募点数は，23年連続で全国第一位となっており，昨年度も3,794点ものたくさんのご応募をいただきました。

その中から，特に優れた作品32点を全国コンクールに出品したところ，うち１点が部門別のトップである「特選」を受賞しました。本県の特選受賞は17年連続の快挙です。

そのほか，入選一席２点，入選３点，佳作５点の合計11点が本県から入賞しました。

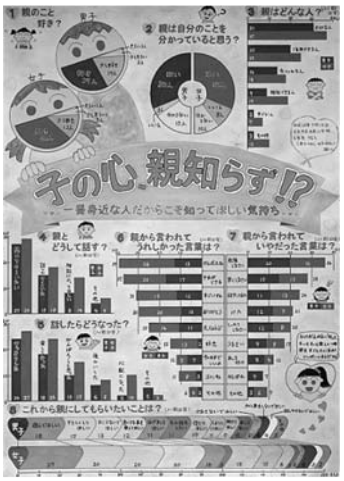
このコンクールは小・中学校の児童・生徒だけではなく，高校生・大学生や一般の方までどなたでもご応募いただけます。作品のテーマは身の回りのことや，話題のニュースなど何でも構いません。あなたも興味・関心のある統計データを調べて，グラフで表してみませんか？たくさんのご応募をお待ちしております。このコンクールの詳細は「いばらき統計情報ネットワーク」(http://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/kids/graph/index.html）でも紹介しています。ぜひご覧ください。

昨年度全国コンクール特選・入選一席受賞作品



第３部　特選
「進む高齢化大切なのは
関わり合いと思いやり」

龍ケ崎市立馴柴小学校５年
近野　豪樹



第２部　入選一席
「子の心、親知らず！？
一番身近な人だからこそ
知ってほしい気持ち」

日立市立日高小学校４年
加古　真優奈

パソコン統計グラフの部
入選一席
「いいとこだっぺな!!
茨城県!!」

桜川市立樺穂小学校６年
小河原　純太　平間　大暉
百瀬　梨央

「いばらきおもしろ統計塾」
子ども達に好評　統計課職員が授業を実施

茨城県企画部統計課　普及情報グループ

■統計教育を取り巻く環境

統計法は昭和22年に制定されましたが，「行政のための統計」から「社会の情報基盤としての統計」への転換をスローガンに，平成19年に全面的な改正がされました。また，行政分野では，エビデンスに基づく政策（Evidence-Based Policy）が提唱されており，統計という分野が以前にも増して注目されています。

さらに，教育の分野においては，学習指導要領が10年振りに改訂され，平成30年度から全面導入されますが，小・中・高を通じて，統計的な内容が充実される予定になっています。新要領では，統計から的確に情報を読み解き，合理的な意思決定や課題解決を行う能力「統計リテラシー」が求められています。

■茨城県が実施する統計出前授業

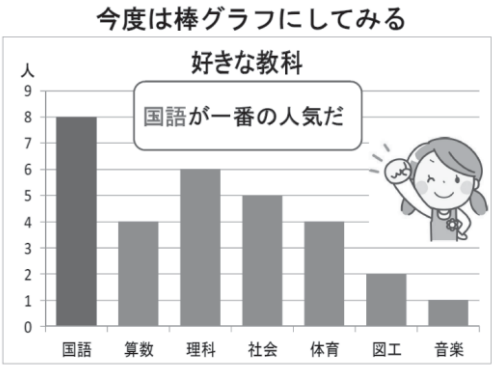
子どもの頃から統計を身近に感じてもらうため，また統計リテラシーを身に付けさせるため，県職員などを小学校に派遣して統計をテーマとした授業を行う「統計出前授業」は，総務省の調査（平成27年７月）によると21県で実施されています。

茨城県では平成24年度から実施しており，職員２名から３名を，主に小学校高学年の授業に派遣し，次のような内容の授業を行っています。

授業例①　茨城県や市町村の姿

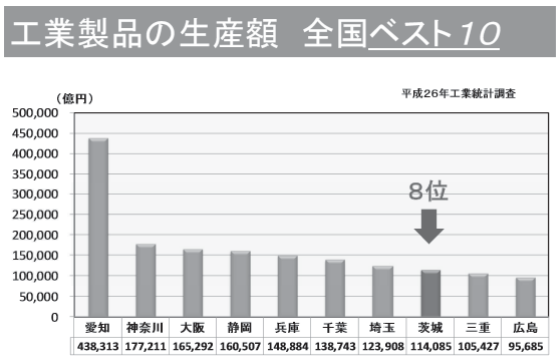
○児童の好きな教科のアンケート結果など児童にとって身近な事例を用いて，表やグラフの特徴を説明。

○様々な統計（人口・農業・工業・商業・教育等）をクイズ形式で出題し，楽しく学べるように工夫。



授業例②　茨城県の農業や工業

○茨城県の農業（農家数や農業産出額等）や工業（企業誘致の実績や製造品出荷額等），また各小学校が所在する市町村の特徴などを，表やグラフを多用して，分かりやすく説明。



■統計サポーターを派遣する統計出前・特別授業

茨城県統計課では，ホームページの運営や刊行物の発行といったこれまでの情報発信の取組みに加え，SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した情報発信に力を入れています。

SNSを活用する中で，統計情報をより分かりやすく，より多くの方々にお届けするため，平成27年度には，独自に「いばらき統計サポーター制度」を創設しました。統計サポーターは茨城県内に根差して活動する著名な方々で，現在３組を委嘱しています。

第１号　オスペンギン　吉本興業所属お笑い芸人。茨城県住みます芸人。
第２号　青木智也　　通称イバラキング。ラップや著述など幅広く活躍。
第３号　木村さおり　　元IBS茨城放送アナウンサー，現フリーアナウンサー。

統計課では，統計サポーターの活躍の場をさらに拡げるため，統計サポーターを統計出前授業に派遣する取組みを平成28年度から開始しました。

これまでに３回派遣をしましたが，統計クイズを交えた漫才や，茨城県が全国で上位にある統計データが引用されているラップの歌詞の紹介など，面白くかつ分かりやすい授業が実施されました。

統計サポーターを派遣する際の費用は茨城県統計課が負担しますので，ご興味があれば茨城県統計課にお問い合わせください。統計情報がテーマであれば，企業等への派遣も相談に応じます。（連絡先：029－301－2637）

～　統計サポーターを派遣した授業の様子　～

（桜川市立雨引小学校　平成28年７月）

（左記内容の一部をYouTubeでも閲覧可）

（清真学園中学校　平成28年10月）

（行方市立麻生東小学校　平成29年２月）